

製品名: CD151 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82648**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG2a
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	28.3kDa

抗原情報

遺伝子名	CD151
別名	GP27; MER2; RAPH; SFA1; PETA-3; TSPAN24
遺伝子 ID	977.0
SwissProt ID	P48509
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD151 (AA: 余分な 113-221) の精製された組み換え断片。

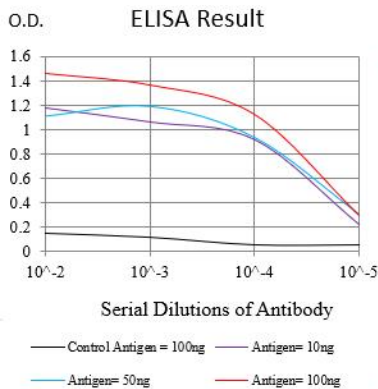
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、膜貫通型 4 スーパーファミリー（テトラスパニンファミリーとも呼ばれる）のメンバーです。これらのメンバーのほとんどは、4 つの疎水性ドメインの存在を特徴とする細胞表面タンパク質です。これらのタンパク質

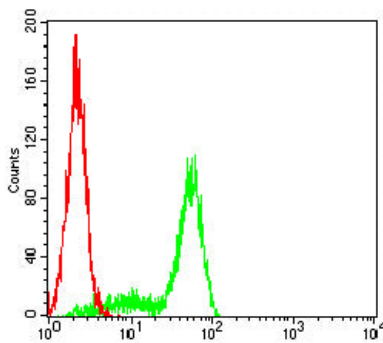
は、細胞の発達、活性化、増殖、および運動性の調節に関与するシグナル伝達を媒介します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、インテグリンや他の膜貫通型 4 スーパーファミリータンパク質と複合体を形成することが知られている細胞表面糖タンパク質です。細胞接着などの細胞プロセスに関与し、インテグリンの輸送や機能を制御する可能性があります。このタンパク質は、細胞運動性、癌細胞の浸潤、および転移を促進します。この遺伝子には、同じタンパク質をコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが記載されています。

研究分野

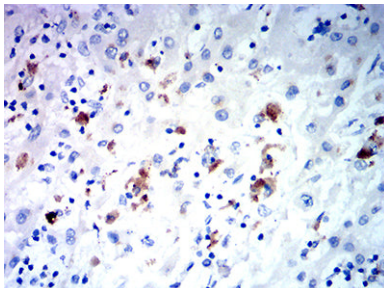
画像データ



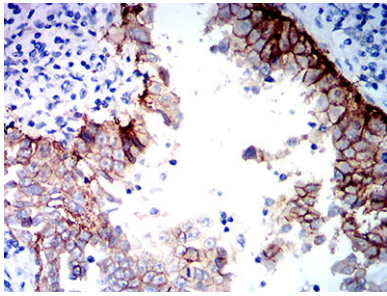
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



CD151 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Hela 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD151 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト肝臓癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD151 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト子宮内膜癌組織の免疫組織化学分析。